

放課後等デイサービス評価

ハッピーテラス浜松教室

		チェック項目	はい	どちらともいえない	いいえ	改善目標、工夫している点など
環境・体制整備	①	利用定員が指導訓練室等スペースとの関係で適切であるか	○			活動スペースは58.9㎡ある。人数や状況により机の配置を変えている。
	②	職員の配置数や専門性は適切であるか	○			管理者兼児童発達支援管理責任者1名、児童指導員3名を配置。さらに利用人数に応じて非常勤職員を追加配置している。 本年度保育士試験に1名合格した。
	③	事業所の設備等について、バリアフリー化の配慮が適切になされているか		○		
業務改善	④	業務改善を進めるためのPDCAサイクル（目標設定と振り返り）に、広く職員が参画しているか		○		
	⑤	保護者等向け評価表を活用する等によりアンケート調査を実施して保護者等の意向等を把握し、業務改善につなげているか	○			毎年2月に放課後等デイサービス評価表に基づくアンケート調査を行なっている。
	⑥	この自己評価の結果を、事業所の会報やホームページ等で公開しているか	○			本年度のアンケート調査より公表をします。
	⑦	第三者による外部評価を行ない、評価結果を業務改善につなげているか			○	外部評価は行っておりません。
	⑧	職員の資質の向上を行なうために、研修の機会を確保しているか	○			浜松市の放課後支援連絡会の研修に定期的に参加している。その他、浜松市や静岡県 of 研修に職員が参加している。
適切な支援の提供	⑨	アセスメントを適切に行い、子どもと保護者のニーズや課題を客観的に分析したうえで、放課後等デイサービス計画を作成しているか	○			保護者面談を実施してできるようになってほしいことを確認しながら支援計画を作成している。
	⑩	子どもの適応行動の状況を図るために、標準化されたアセスメントツールを使用しているか		○		ハッピーテラス独自のアセスメントツールを利用している。
	⑪	活動プログラムの立案をチームで行っているか	○			ハッピーテラスのテーマに沿った内容になるように話し合っている。
	⑫	活動プログラムが固定化しないよう工夫しているか	○			週ごとに変わるハッピーテラスのテーマに沿って様々な学習ができるようにしている。
	⑬	平日、休日、長期休暇に応じて、課題をきめ細やかに設定して支援しているか	○			月に2回程度工作、調理、外出活動等のイベントを計画し、夏休みには週1回のペースで行った。バスや電車を使った外出、月見団子やお汁作り、クリスマスリース、門松作りなど季節の行事にちなんだイベントを行なった。
	⑭	子どもの状況に応じて、個別活動と集団活動を適宜組み合わせ放課後等デイサービス計画を作成しているか	○			5～6年生や中高生を対象にスキルアップのためにパソコントレーニング、自主学習に取り組んでいる。

	⑮	支援開始前には職員間で必ず打ち合わせをし、その日行われる支援の内容や役割分担について確認しているか	○			その日の活動内容や支援する上で注意する点について話し合っている。
	⑯	支援終了後には、職員間で必ず打ち合わせをし、その日行われた支援の振り返りを行ない、気付いた点等を共有しているか	○			支援日誌の作成と共にその日に気になった事があれば職員間で情報を共有したり、対応方法などを話し合っている。
	⑰	日々の支援に正しく記録をとることを徹底し、支援の検証・改善につなげているか	○			短期目標に対する評価を適切に記入できるようにしている。
	⑱	定期的にモニタリングを行い、放課後等デイサービス計画の見直しの必要性を判断しているか	○			毎月、支援計画の振り返りや活動の様子を書面にまとめ、3～6カ月の期間で個別支援計画の見直しをしている。
	⑲	ガイドラインの総則の基本活動を複数組み合わせさせて支援を行っているか	○			ハッピーテラスのテーマに沿ったトレーニングに加え、イベントを企画したりウォーキング、買い物をする等様々な体験ができるようにしている。
関係機関や保護者との連携	⑳	障害児相談支援事業所のサービス担当者会議にその子どもの状況に精通した最もふさわしい者が参画しているか		○		
	㉑	学校との情報共有（年間計画・行事予定等の交換、子どもの下校時刻の確認等）、連絡調整（送迎時の対応、トラブル発生時の連絡）を適切に行っているか	○			毎月、利用している子どものいる小中学校を訪問し、子どもの様子をお伝えしている。
	㉒	医療的ケアが必要な子どもを受け入れる場合は、子どもの主治医等と連絡体制を整えているか		○		今後対象の児童がいた場合はご家族や主治医と連携を図れるように努めたい。
	㉓	就学前に利用していた保育園や幼稚園、認定こども園、児童発達支援事業所等との間で情報共有と相互理解に努めているか		○		保護者様から「サポートかけはしシート」を頂いた児童については、強みや支援のポイントなどの情報を共有した。
	㉔	学校を卒業し、放課後等デイサービス事業から障害福祉サービス事業所等へ移行する場合、それまでの支援内容等の情報を提供するなどしているか			○	本年度は実施しませんでした。
	㉕	児童発達支援センターや発達障害者支援センター等の専門機関と連携し、助言や研修を受けているか	○			浜松市発達相談支援センタールピロの職員に来所頂き助言を受けた。
	㉖	放課後児童クラブや児童館との交流や、障害のない子どもと活動する機会があるか		○		児童会との交流は無いが普通級に在籍する児童もいて、様々な子と関わる機会がある。
	㉗	（地域自立支援）協議会等へ積極的に参加しているか		○		浜松市の放課後支援連絡会に加入し研修会や総会に出席しているが、自立支援協議会への参加はありません。
	㉘	日頃から子どもの状況を保護者と伝えあい、子どもの発達の状況や課題について共通理解を持っているか	○			お迎えに来ていただいた親御様に直接その日の様子をお伝えしている。また、気になる事や頑張ったことがあればお迎えに来られない親御様にも電話などでお伝えしている。
	㉙	保護者の対応力の向上を図る観点から、保護者に対してペアレントトレーニング等の支援を行っているか			○	ペアレントトレーニングは実施していません。

保護者への説明責任等	③⑩	運営規定、支援内容、利用者負担等について丁寧な説明を行っているか	○		契約時の面談や質問があった時に説明をしている。
	③⑪	保護者からの子育ての悩み等に対する相談に適切に応じ、必要な助言と支援を行っているか	○		必要に応じて個別に面談の機会を設けている。
	③⑫	父母の会の活動を支援したり、保護者会等を開催する等により、保護者同士の連携を支援しているか	○		毎年1～2回程度保護者会を企画しています。本年度は、講師の先生をお招きした講演会を行ないました。
	③⑬	子どもや保護者からの苦情について、対応の体制を整備するとともに、子どもや保護者に周知し、苦情があった場合に迅速かつ適切に対応しているか		○	
	③⑭	定期的に会報等を発行し、活動概要や行事予定、連絡体制等の情報を子どもや保護者に対して発信しているか	○		定期的にハッピーテラス通信を発行して配布をしている。 ブログを活用していきたい。
	③⑮	個人情報に十分注意しているか	○		
	③⑯	障害のある子どもや保護者との意思の疎通や情報伝達のための配慮をしているか	○		よみながを付けたり絵カードを活用している。
	③⑰	事業所の行事に地域住民を招待する等地域に開かれた事業運営を図っているか	○		10月に学校の先生や相談支援事業所の職員にも周知して講演会を実施した。
非常時の対応	③⑱	緊急時対応マニュアル、防犯マニュアル、感染症対応マニュアルを策定し、職員や保護者に周知しているか	○		リスク管理マニュアルを職員が閲覧できるようにしていますが、保護者にまでは、周知していません。
	③⑲	非常災害の発生に備え、定期的に避難、救出その他必要な訓練を行っているか	○		9月に非難訓練を実施した。また、トレーニング時間に防災について学習をした。
	④①	虐待を防止するため、職員の研修機会を確保する等適切な対応をしているか	○		研修会に参加して虐待についての知識を深めている。
	④②	どのような場合にやむを得ず身体拘束を行うかについて、組織的に決定し、子どもや保護者に事前に十分に説明し了解を得た上で、放課後等デイサービス計画に記載しているか		○	対象児がいる場合は保護者様の同意を得たうえで、個別支援計画に記載するようにしていきたい。
	④③	食物アレルギーのある子どもについて、医師の指示書に基づく対応がされているか		○	食物アレルギーのある児童は、おやつや昼食にアレルギー食品が含まれていなかの確認をしているが保護者との連絡のみになっている。
	④④	ヒヤリハット事例集を作成して事業所内で共有しているか	○		トラブルがあった際には原因や今後の対策を文書にまとめて職員間で共有している。